

市民がつくる環境都市こまき



こまき環境広報

編集:こまき環境市民会議

SDGs って何だろう？

現在世界では、貧困や紛争、気候変動、感染症など数多くの課題があります。「このままでは、人類が安定して暮らし続けることは難しい」という危機感から、世界中のさまざまな立場の人々が話し合い、2030年までに達成すべき具体的な目標を立てました。それが、「**持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals)**」略して「**SDGs (エスディーゼズ)**」です。

地球の環境を壊さず、資源を使いすぎず、将来まですべての人が平和で豊かに暮らし続けることができる社会を「誰ひとり取り残さない」で実現することを目標としています。

SDGs への取り組み

SDGs は、今ある問題を解決するために下記の 17 のゴールを掲げています。さらに、17 のゴールを達成するために、169 のターゲットで具体的な目標が示されています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



今回は、この 17 のゴールの中から、環境に身近な「14 海の豊かさを守ろう」について紹介します。

14 海の豊かさを 守ろう



「14 海の豊かさを守ろう」とは、海や海洋資源を持続的に利用するために、私たちが具体的にすべきことを示した目標です。

世界中で「海洋プラスチックごみ」が大きな問題となっており、海に流出するプラスチックごみの量は世界中で年間 800 万トンにもなるとも言われています。さらに、魚などの獲りすぎにより水産資源が減少しており、また、海の生態系や生息域への変化を引き起こしている気候変動による影響も深刻となっています。

海の豊かさを守るために私たちにできること

● ごみを削減する

マイボトルを使用しペットボトルの使用を減らすなど、プラスチック製品のごみを削減する。

● 正しくごみを処理する

ごみは持ち帰り、正しく分別する。

● 海のエコラベル商品を買う

魚などを買うときは MSC 認証や ASC 認証*のマークをついた商品を選ぶ。

*MSC 認証：持続可能な漁業でとられた水産物、ASC 認証：責任ある養殖により生産された水産物



小牧市は、令和3年5月に尾張地域で初の「SDGs 未来都市」に選定されました。2030年までの達成に向けて、私たち一人ひとりもSDGsについて理解を深め、「SDGsを達成するために、自分はどんなことができるだろう？」と考えながら行動してみましょう！



菜の花フェスティバル～菜の花畑であ・そ・ほ～

自然に触れ合う機会と、菜の花を通して資源循環について知ってもらうため、菜の花フェスティバルを開催します。

◇日時：令和5年4月8日（土）11時～13時

※雨天時は翌日9日（日）

◇場所：岩崎地内（味岡児童館南西）



◆内容◆

・みたらしだんご・五平餅の販売

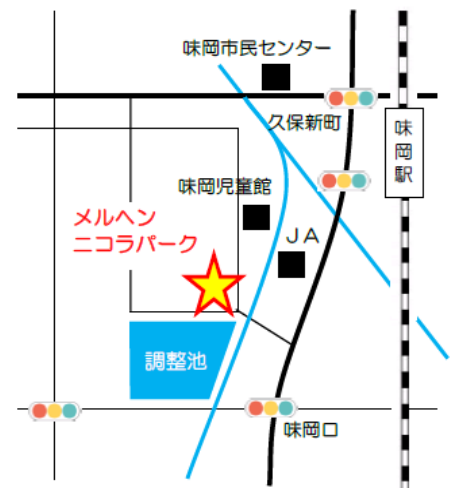
※お持ち帰りのみ

・菜の花のお絵描き

・むかしの遊び

竹馬・おはじき・お手玉の体験

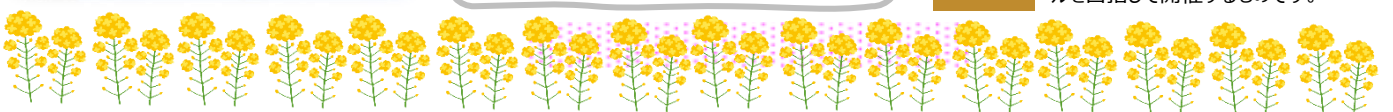
場所のご案内



12 つくる責任
つかう責任



菜の花フェスティバルは、SDGsの「12 つくる責任 つかう責任」のゴールを目指して開催するものです。



会員のつばやき

自分たちの地球が安全で住みやすくなるにはどうすればいいかみんなで考えよう。「手伝い」を通して一緒に環境について学んだり、人にやさしくすることで差別をなくすことや公正に生きることにつながるのではないのでしょうか。